国際写真コンテスト・第2回・2026年

Snow Much to See 2026

概要

- 応募期間 2026年11月1日から30日、23時59分（パリ時間）まで、imagoraにて。
- **11部門**、各部門にシングルイメージ賞とシリーズ賞があり、上位10%の応募作品に入選者を選出します。
- **7名の展示受賞者** Images & Neigeフェスティバルにて、2027年1月22日から24日まで：シリーズ部門4名、シングルイメージ部門3名。
- 結果発表 2026年12月21日。

倫理的なコンテスト

- **2枚無料**
- **手頃な料金：**
  - シングルイメージで2枚無料：スポーツ部門1枚、アーバン部門1枚
  - シリーズで4枚無料：スポーツ部門シリーズの最初の2枚、アーバン部門シリーズの最初の2枚
  - 有料3枚まで5ユーロ、10枚まで10ユーロ、20枚まで15ユーロ、20枚を超える有料写真は1枚あたり2ユーロ（シングルイメージとシリーズ合算）
  - 無料＋有料合計：5 €：最大9枚・25 €：最大31枚、ポートフォリオレビュー付き
- **匿名審査**
- **権利譲渡なし** あなたの写真について
- **プリントと額装** 受賞者の費用を負担
- **審査員による書面評価** 各受賞作品に公開
- **カタログのPDF版** ご自身が掲載されているもの（展示受賞者、カテゴリー賞受賞者、入選者）

第1回、2025年

- 24カ国の 写真家
- **7 %** 受賞者、賞、審査員特別賞として表彰された応募作品
- 匿名審査：2025年の受賞者の中には、 **Sony World Photography Awards** および **Visa pour l'Image**で受賞した写真家がいます



© Gabriel Madie · 2025年 第1位

スケジュール

- **2026年11月1日〜30日：** 応募受付
- **2026年12月21日：** 結果発表
- **2027年1月22日〜24日：** 受賞作品展、Images & Neigeフェスティバル、Cluses

Images & Neigeの数字で見る

- **第17回**、2027年1月22日〜24日
- **ヨーロッパ唯一の写真フェスティバル**
  雪、氷、寒さに完全に特化した
- **300+** 各回の展示作品数
- **600+** 17年間で展示されたアーティスト数
- **2つのスペース：** 屋内と屋外

主催者

Giandra De Castro、Snow Much to Seeの主催者および審査委員長。フランス・ブラジル系写真アーティスト、水の肖像作家（無修正写真）、ラ・ゴルジュ文化センター（レ・コンテミン＝モンジョワ）美術プログラム責任者。2019年以降、12カ国で60回の展示。

IMAGES & NEIGEフェスティバル

2010年にFrédéric BoiteuxによってCluses（オート＝サヴォワ）で創設されたImages & Neigeは、雪、氷、寒さに完全に特化したヨーロッパ唯一の写真フェスティバルです。作品は屋内・屋外両方で展示されます。コンテストのパートナーであるCluses市が受賞者の展示を開催します。

報道関係者問い合わせ先 Giandra De Castro · giandra [at] snowmuchtosee.com

ロゴ、写真、ファクトシート：
snowmuchtosee.com/en/press/